

令和5年度(2023年度) 年間授業計画

教科	国語	対象クラス	必修	自由選択	単位数
科目	現代文	3年全クラス	必修選択		3単位
使用教科書 使用教材	改訂版 新編 現代文A(第一学習社)				
評価基準 観点・方法	定期考査・提出物・小テスト・授業への取り組みを総合的に評価する。				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	「新しい発見」 新しい地球観 (毛利衛)	○文章の流れをつかみ、基礎的な読解方法を身につける。 ○筆者の論理的思考を学び、筆者の主張を理解する。 ○扱われている問題を自身に引き寄せて読解し、自らの視野を広げる。	評論文の読み方の基本を意識化する。 文章構成を確認しながら、内容を読み取る。	10
	5	「新しい発見」 新しい地球観(続き) なぜ「コロンブスの卵」を描くのか (福田哲夫)	○文章の流れをつかみ、基礎的な読解方法を身につける。 ○筆者の論理的思考を学び、筆者の主張を理解する。 ○扱われている問題を自身に引き寄せて読解し、自らの視野を広げる。○小説読解の基本を確認し、短編小説の世界を鑑賞する。 ○作品世界の読解をふまえ、小説の内容を批評できるようにする。	評論文の読み方の基本を意識化する。 文章構成を確認しながら、内容を読み取る。	10
	6	「小説を読む」 調律師のみ子さん デューク	○小説読解の基本を確認し、短編小説の世界を鑑賞する。 ○作品世界の読解をふまえ、小説の内容を批評できるようにする。	小説の読み方の基本を意識化する。 叙述から心情等を読み取る。	15
	7	作文	○自由な発想でできる限りオリジナルな文章を作成する ○読者を意識して書く	さまざまなジャンルの文章に挑戦する。 生徒相互で批評しあい文章を推敲してゆく。	10
	8				
2 学期	9	「社会と文化」 大量生産の眩暈 (原 研哉)	○文章の論理構造を把握し、筆者の主張を正確に読み取る。 ○文章で扱われている問題を自身に引きつけて考え、現代の社会や文化について考える契機とする。	社会と文化に関する知識と思考を学ぶことができた。	15
	10	「言語と文化」 数え方で磨く日本語 (飯田朝子)	○文章の論理構造を把握し、筆者の主張を正確に読み取る。 ○文章で扱われている問題を自身に引きつけて考え、現代の社会や文化について考える契機とする。	言葉と文化に関する知識と思考を学ぶことができた。	13
	11	「小説を読む」 山月記 (中島敦)	○小説読解の基本を確認し、短編小説の世界を鑑賞する。 ○作品世界の読解をふまえ、小説の内容を批評できるようにする。	小説の基本的読解について基礎を学ぶことができた。	13
	12	「詩を味わう」 生命は (吉野 弘)	○近代詩・現代詩に親しむ。 ○近代詩・現代詩の鑑賞のしかたを学ぶ。 ○近代詩・現代詩の技法について学ぶ。 ○想像力を豊かにし、言葉に対する感性を磨く。	文学的表現(近代詩・現代詩)の解釈と鑑賞について学ぶことができた。	10
3 学期	1	「人間と社会」 経験の教えについて(森本哲郎)	○論理的文章の論の展開を正確に読み取る。 ○抽象的な表現を具体例や言い換えなどの説明によって理解する。 ○自己の体験など具体的に考えさせ、「経験に学ぶ」ことの意味に気づく。	人間と社会に関する知識と思考を学ぶことができた。	9
	2				
	3				

令和5年度(2023年度) 年間授業計画

教科	社会科	対象クラス	○ 必修	自由選択	単位数
科目	日本史A	3年生全クラス	必修選択		2単位
使用教科書 使用教材	高等学校日本史A改訂版 清水書院 詳説日本史図録第8版 山川出版社				
評価基準 観点・方法	評価基準: 日本の歴史を地理的条件や世界の歴史と関連付けて理解し、歴史的思考力を身に着ける。 観点: 関心意欲態度、思考判断表現、資料活用に技能、知識理解 評価方法: 定期考査、プリント				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	護憲運動と大正デモクラシー 第一次世界大戦と日本	デモクラシーの風潮が高まったこと背景を考察する。第一次世界大戦の背景とその展開から終結までを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次護憲運動 ・大正デモクラシー ・同盟国と協商国 ・二十一か条の要求 	6
	5	政党内閣の成立と戦後恐慌 ヴェルサイユ体制	大戦終結に伴い戦後恐慌に陥ったことを理解する。ヴェルサイユ体制下の国際関係と日本の関わり方を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴェルサイユ条約 ・戦後恐慌 ・原敬内閣成立 ※国政選挙と合わせ、模擬選挙	8
	6	国際連盟成立 関東大震災と政党内閣の時代 金融恐慌と外交政策 世界恐慌と昭和恐慌	大戦の反省から協調外交や軍縮が行われたことを理解する。また、震災恐慌、金融恐慌、昭和恐慌が日本の経済や社会に与えた影響を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連盟成立とワシントン体制 ・震災恐慌・金融恐慌 ・世界恐慌 ・金解禁と昭和恐慌 	8
	7	満州事変と国際連盟脱退 二・二六事件と日中戦争	日本の大陸政策の転換と全体主義思想の台頭に着目して、戦間期における国際関係の変化や経済の動向、軍備の台頭による政治状況の変化を考察させる。	<ul style="list-style-type: none"> ・満州事変 ・国際連盟脱退 ・五・一五事件 ・二・二六事件 ・盧溝橋事件と日中戦争 	6
	8				
2 学期	9	第二次世界大戦と日本①	中国との戦争の長期化と国際関係の悪化、戦時体制の強化の動きに着目し、米などとの戦争に至る経緯を考察する。	<ul style="list-style-type: none"> ・日米交渉 ・太平洋戦争開始 	10
	10	第二次世界大戦と日本② 日本の敗戦と占領	戦時体制下で全体主義的な国家体制が形成されたことを考察する。第二次世界大戦が甚大な損害を出したことを理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・戦時体制の成立 ・大政翼賛会 ・沖繩戦 ・原爆の投下と終戦 	10
	11	占領下の日本と日本国憲法 冷戦の開始 大戦後の国際情勢と日本独立	占領政策と諸改革、新憲法成立、平和条約と独立に着目し、日本の復興とその後の政治の推移について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> ・GHQ ・極東国際軍事裁判 ・サンフランシスコ平和条約 	8
	12	55年体制の成立 平和運動と安保闘争 高度経済成長期の世界と日本	戦後の復興、高度経済成長と科学技術の発達に着目し、日本経済の発展と国民生活の変化について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> ・55年体制 ・日米安保条約 ・高度経済成長 	6
3 学期	1	オイルショック 冷戦終結 昭和の終わり バブル崩壊	オイルショックによる高度経済成長の終結、バブル経済の始まりと崩壊、冷戦の終結に着目し、国際関係の変化と国民生活の変化について考察する。	<ul style="list-style-type: none"> ・オイルショック ・冷戦終結 ・バブル崩壊 	6
	2	55年体制の崩壊 現代の諸課題	現代の社会やその諸課題が歴史的に形成されたものであるという観点から主題を設定し、資料を活用してその解決に向けた考えを表現する。	<ul style="list-style-type: none"> ・55年体制の崩壊 ・現代に繋がるテーマ史 	2
	3				

令和5年度(2023年度) 年間授業計画

教科	理科	対象クラス	○ 必修	自由選択	単位数
科目	物理基礎	3-1,3-2,3-3,3-4,3-5	必修選択		2単位
使用教科書 使用教材	高等学校 改訂 新物理基礎(第一学習社) 改訂 ネオパルノート物理基礎(第一学習社)				
評価基準 観点・方法	日常の様々な物理現象に関心を持ち、意欲的に探求し、学習内容に対して意欲的に取り組んでいる。 物理学の基本的概念や原理・法則を理解し、それらをもとに物理現象を解析し考察できる。 授業中の行動観察、提出物、定期考査の点数などで評価する。				
学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	物理量の測定と扱い方	身近な物理現象について、物理量の測定と表し方、分析の手法を理解する。	物理量と測定方法、誤差と有効数字について理解し、測定値の計算ができるようにする。	4,3,3,3,4
	5	物体の運動	物体の運動の基本的な表し方について、直線運動を中心に理解すること。そして加速度を理解し、落下運動の特徴について理解する。	日常の事象を基に、直線上の速さと速度、等速直線運動、合成速度、相対速度、加速度を理解させ、落下運動をx-tグラフとv-tグラフより運動をイメージできるようにする。	7,6,8,8,8
	6	力と運動の法則	物体に様々な力が働くことを理解すること。物体に働く力のつり合いを理解すること。運動の三法則を理解する。	様々な力について知り、図を用いて表現でき、重力や弾性力の大きさの計算、力の合成、分解の作図ができるようにする。また日常生活の現象から力のつり合い・運動の三法則を理解させる。	8,9,8,8,8
	7	仕事と力学的エネルギー	運動エネルギーと位置エネルギーについて、仕事と関連付けて理解すること。また力学的エネルギー保存の法則を仕事と関連付けて理解する。	仕事、仕事率、力学的エネルギーの計算と、エネルギーの変化量と仕事との関係を理解させる。力学的エネルギーの保存に関する計算をできるようにする。	4,3,4,3,5
	8				
2 学期	9	熱とエネルギー	熱と温度について、原子や分子の熱運動という視点から理解すること。熱の移動及び熱と仕事の変換について理解する。	物質の三態が絶対温度によって変化することを知る。熱の出入りと温度変化の関係を理解し、比熱や熱容量などを知る。熱はエネルギーであり、熱と仕事の移り変わりについて理解させる。	6,8,7,7,7
	10	波の性質	波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解する。	波形から振幅や波長を読み取ることができ、波の速さ・周期・振動数・波長の関係を知り、縦波と横波の違いについて理解させる。実験を通して波の独立性について理解し、波の反射と重ね合わせの作図と定常波について理解させる。	8,7,8,7,8
	11	音波	気柱の共鳴、弦の振動及び音波の性質を理解する。	空気中の音の速さと温度との関係を知り、音の三要素、共鳴や共振、うなりについて知る。弦の振動や気柱による共鳴が定常波であることから音の固有振動数を求めさせる。	6,6,6,6,6
	12	電荷と電流	私たちの生活に欠かせない電気の、基本的な物理量である電荷、電量、電圧、抵抗などについて理解する。	電気の性質を知り、帯電の仕組みや電流の実体とオームの法則について理解させる。導体と不導体の違いについて理解し、抵抗値の求め方や直流回路について理解を深める。	5,4,5,5,5
3 学期	1	電流と磁場	磁石の性質を知り、磁場と電流の関係について理解し、モーターと交流発生機の基本的な仕組みを理解する。	磁石がつくる磁場と磁力線を知り、電流が作る磁場を理解し、モーターの仕組みを理解させる。電磁誘導について理解させ、交流の発生と変圧器と送電について学ばせる。また電磁波の性質を知る。	6,4,5,5,7
	2	エネルギーとその利用	電気エネルギーへの変換を中心に、エネルギー資源の利用について理解する。	太陽エネルギーとその移り変わり、化石燃料と火力発電について知り、原子力エネルギーと放射線の利用、原子力発電の仕組みと放射線廃棄物について学ばせる。	1,2,1,1,1
	3				

令和5年度(2023年度) 年間授業計画

教科	保健体育	対象クラス	○ 必修	自由選択	単位数
科目	体育	3-1・5、2・3、4組	必修選択		3単位
使用教科書					
使用教材					
評価基準 観点・方法	出席状況、授業態度、技能習得度合い				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	ラジオ体操第一 体力測定	正しい体操の習得 自らの体力の把握	体の各部分の動かし方を丁寧に指導する 正しい測定の方法を教えるとともに自らの 体力の現状を理解させる	6 6 5
	5	ラジオ体操第一 体力測定	正しい体操の習得 自らの体力の把握	体の各部分の動かし方を丁寧に指導する 正しい測定の方法を教えるとともに自らの 体力の現状を理解させる	7 9 9
	6	水泳	水慣れ 平泳ぎ・パラフライの習得	効率の良い手足の動きを理解させ、より長 く、より速く泳ぐことができるように指導する	13 13 12
	7	水泳	パラフライの習得	効率の良い手足の動きを理解させ、より長 く、より速く泳ぐことができるように指導する	4 3 4
	8				
2 学期	9	水泳	個人メドレー	4泳法も習得を復習し、個人メドレーを泳ぎ きれよう指導する	12 10 10
	10	バレーボール ソフトボール テニス	各種目のルールと技能の習得	仲間との協力の仕方を理解し技能を向上 させゲームで使えるようにする	9 8 10
	11	サッカー テニス ソフトボール	各種目のルールと技能の習得	仲間との協力の仕方を理解し技能を向上 させゲームで使えるようにする	7 8 9
	12	サッカー テニス ソフトボール	各種目のルールと技能の習得	仲間との協力の仕方を理解し技能を向上 させゲームで使えるようにする	5 6 5
3 学期	1	持久走	基礎体力の向上	各授業ごとに記録を測定し向上心を促すと ともに体力の変化を認識させる	7 7 7
	2	持久走	基礎体力の向上	各授業ごとに記録を測定し向上心を促すと ともに体力の変化を認識させる	2 2 1
	3				

令和5年度(2023年度) 年間授業計画

教科	英語	対象クラス	○ 必修	自由選択	単位数
科目	コミュニケーション英語Ⅱ	3年全クラス	必修選択		3単位
使用教科書 使用教材	Vista English CommunicationⅡ Vista E.C.Ⅱ WORKBOOK TRY YOUR BEST 基本英文法				
評価基準 観点・方法	コミュニケーションへの関心・意欲・態度、外国語表現の能力、外国語理解の能力、言語や文化についての知識・理解 定期考査、小テスト、実技テスト、提出物、授業態度等				

学期	月	単元	具体的指導目標	指導内容	予定時数
1 学期	4	Lesson 3 The Sagrada Familia	新出語句の意味を調べ、アクセントの位置を含めて理解できる。分詞の形容詞的用法の確認をし、本文の内容であるサグラダ・ファミリアについて理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音	連 6
	5	Lesson 3 The Sagrada Familia 中間考査	アントニ・ガウディの生い立ちや功績等を理解しながら、本文中の内容について自分の考えを表現することができる。文型・文法事項：分詞の形容詞的用法を学び本文を理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音・自己表現	連 9
	6	Lesson 4 Nobel Prize Episodes	ノーベル賞の歴史について理解するとともに、本文中の重要表現などを確認できる。文型・文法事項：知覚動詞/S+V+O+to 不定詞を理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音	連 12
	7	Lesson 4 Nobel Prize Episodes 期末考査	ノーベル賞の歴史について理解するとともに、本文中の重要表現などを確認できる。文型・文法事項：知覚動詞/S+V+O+to 不定詞を理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音・自己表現	連 5
	8				
2 学期	9	Lesson 5 Flowers in the Tomb	新出語句の意味を調べ、アクセントの位置を含めて理解し、ツタンカーメン王についての理解を深める。文型・文法事項：使役動詞/関係代名詞whatを理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音	連 11
	10	Lesson 5 Flowers in the Tomb Lesson 6 Becoming the Best 中間考査	本文の内容を理解し、異文化理解の態度を養い、自分の考えを表現することができる。文型・文法事項：使役動詞/関係代名詞whatを理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音・自己表現	連 9
	11	Lesson 6 Becoming the Best	新出語句の意味を調べ、アクセントの位置を含めて理解し、錦織圭選手について理解を深める。文型・文法事項：疑問詞+to 不定詞/seemの用法を理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音	連 10
	12	Lesson 7 The Garapagos Islands 期末考査	新出語句の意味を調べ、アクセントの位置を含めて理解し、ガラパゴス諸島の自然保護について考える。文型・文法事項：現在完了進行形/形式目的語 it を理解する。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音・自己表現	連 5
3 学期	1	Lesson 8 Shodo, Old and New	書道の歴史等についての英文を理解し、内容について自分の考えを表現することができる。既習の文法事項を使って自己表現できる。	新出語句の導入 教科書リーディング 語・重要語句・注意すべき表現 発音	連 9
	2	学年末考査			1
	3				